

9/8

日曜日

備えあれば憂い、ナシ！！

市総合防災訓練＆県防災総合訓練を開催！

全市民（全町内会）を対象とした市総合防災訓練と県主催の県防災総合訓練を同時開催しました。森本・富樺断層帯を震源とするマグニチュード7.2の地震が発生した状況を想定し、さまざまな訓練が行われました。

地域の防災力を高める 各町内会ごとで行われた訓練



一時的避難場所への参集訓練（位川）



拠点避難所へ移動（野々市中央学校）

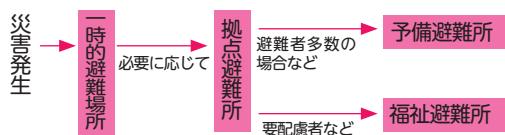
午前8時の緊急地震速報を合図に、町内会ごとに定められた一時的避難場所へ避難。避難状況を把握し、所在が不明の世帯の家を見に行くなど安否を確認しました。その後の時間を利用して、消火訓練や炊き出し訓練などの個別訓練を実施する町内会も。市内10カ所の拠点避難所では、救急救命講習など災害時に役立つ行動を学びました。



町内会ごとに集まり避難者カードを記入

自分の住んでいる
地域の避難所を確
認しておこう！

知っていますか？避難の流れ



避難所の一覧は
こちらから（市
HPへのリンク）



災害時に万全を期すために 実践的で大規模な訓練

県内の市町で順番に行われている県防災総合訓練が今年は市内5カ所を会場に開催されました。消防や警察、自衛隊、医療機関のほか、通信や電気、ガスなどの生活関連企業も参加。防災に関わるさまざまな機関が連携を図り、実践的で大規模な訓練となりました。会場では、自由に参加できる体験コーナーや展示コーナーも設けられ来場者は防災に関する知識を深めました。

【行われた訓練の一例】

- ・臨時災害放送局の開設
- ・DMAT搬送・現場投入
- ・多重衝突事故救出
- ・重症患者航空搬送



炊き出し訓練（金沢工業大学）



倒壊家屋からの救助訓練（野々市中央公園）



検視・身元確認訓練（市民体育館駐車場）



白山野々市広域消防職員が全国1位に！

8月25日(日)に岡山県で行われた第48回全国消防救助技術大会で白山野々市広域消防職員が水上の部で第1位となりました。この大会は、年に1度、全国9地区の消防本部から選抜された千人が集まり日頃の訓練成果を競い合うものです。

水上の部（溺者搬送） 第1位

太田理博 消防士長（写真左） 直江玲皇 消防士（写真右）